

平成20年度一般会計補正予算(第2号)全会一致で可決

一般会計補正額 8、025万8千円 提案

補正後 122億1、882万2千円

国民健康保険特別会計	35億9、608万8千円
国民健康保険診療所特別会計	6、928万3千円
老人保健医療特別会計	5億3、589万3千円
後期高齢者医療特別会計	3億3、552万3千円
簡易水道特別会計	272万2千円
下水道事業特別会計	12億7、619万2千円

予算委員会の主な質疑

総務企画部

6月定例会は、6月2日から24日までの23日間開催され、一般質問には15名が登壇しました。

一般会計補正の特徴は、神崎市の基幹産業である農業振興に2、096万2千円補助し、集落営農組織の育成、担い手の確保を図ったことです。

教育費補正には、スクー
ルソーシャルワーカーの配
置、小学校トイレの改良、
言語障害や情緒障害等の児
童への新たな学級開設など
1、787万4千円を予算
化、神崎市の教育向上を図
るものとなっています。

市民福祉部

議員 倉谷地区の自然水利配管修繕工事費だが、根本的対策の早急な検討を望む。

脊振総合支所長 集落内の配管が車などの通行で破損している。過疎自立促進法の適用も平成21年度までとなっており、市が策定した計画に基づき実施したい。
議員 ふるさと納税推進事業の取組みについて。
政策推進課長 5、000部のパンフレットを作成し、県と一緒にPR活動を進めていく。

産業建設部

議員 住民税率が上がったが、滞納額が増える懸念は。

納税推進課長 税源移譲については、市県民税は若干の落込みが生じたが、全体的には固定資産税が伸びたため横ばいである。組織体制の充実が図られているため、工夫して徴収率の向上に努める。
議員 同じ所得額で、住む自治体によって税金が違うことがあるのか。
税務課長 標準税率で所得割は変わらないが、均等割は人口などで課税額が違う。

議員 強い農業づくり交付金事業で、以前補助を受けて機械を導入していた場合は事業申請ができないのか。

農林水産係長 一度補助を受けた団体は申請できない。新たに面積を確保して申請することに



予算特別委員会

一般会計基金（積立金）の状況

（単位：千円）

区 分	平成20年度 当初後残高	補正第1号後	補正第2号	補正第2号後
財政調整基金	217,886	211,322	△22,084	189,238
減債基金	392,798	392,798		392,798
地域福祉基金	518,953	518,953		518,953
社会教育文庫基金	9,643	9,643		9,643
土地改良事業基金	58,197	58,197		58,197
保育所建設基金	69	69		69
ふるさと・水と土保全基金	8,095	8,095		8,095
林業経営育成指導基金	2,528	2,528		2,528
ふるさと振興基金	3,975	3,975		3,975
学校給食共同調理場建設基金	50,150	50,150		50,150
まちづくり基金	200,000	200,000		200,000
ふるさと寄附金基金	0	0	1	1
計	1,312,167	1,455,730	△22,083	1,433,647

なる。

議員 今後も集落経営体の育成には力を入れて欲しい。なお、不均衡が生じないように補助要綱等の定めがあるのか。

農林水産課長 市の要綱の中に盛込んで交付したい。

教育委員会

議員 オンラインワンさが体験事業で、4学級減っているのは何か。

教育部長 地元の農業体験等に變更し、費用を要しないため。

議員 トイレの改修計画はどうなっているか。

教育部長 今回のトイレ改修は、洋式が少ない学校から校舎の状況に応じ、3ヵ年計画で行う。20年度は西郷小・西部小、21年度は神埼小・東部小及び中部小、22年度は仁比山小・脊振小・千代田中・脊振中を計画している。
議員 スクールソーシャルワーカー事業で、いじめ、不登校、

虐待等の実態と早期対応等の取り組みは。

学校教育課長 いじめは現在のところ報告がない。不登校傾向等については、追跡調査を行っている。各学校に配置しているカウンセラー・スクールアドバイザーが生徒の相談に携わっており、保護者からの相談にも対応している。

議員 市では、耐震補強を早める計画はあるのか。

副市長 教育委員会の計画に基づいて進めているが、前倒しが可能なものについては対応を図っていきたい。



きれいに清掃されている
神埼中の洋式トイレ